著者紹介

デビット・バインダーは、カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）ロースクールの卓越名誉教授で、スタンフォード大学ロースクールの出身である。デビットは、臨床（体験型）教育開発の先駆者である。彼は、大学からは卓越教育者賞を、さらにロースクールからは優れた教育に贈られるラター賞を受賞している。『カウンセラーとしての弁護士』の他に、『事実調査』（ポール・バークマンと共著、1984）、『ロースクール1年生の解説：ロースクール1年目のためのガイド』（アル・ムーアと共著、2009）『デポジションの戦略と技術』（ポール・バークマン、アル・ムーア、ジェイソン・ライトとの共著、2016）、『法廷弁護：推論・弁論の技法』（アル・ムーア、ポール・バークマンとの共著、1998）を共著として有する。

ポール・バークマンは、UCLA の名誉教授であり、デビット・バインダーと並んで臨床（体験型）教育の開発の先駆者である。ポールは、カリフォルニア大学バークレー校のロースクール（ボルト・ホール）の出身である。ポールは、大学からは卓越教育賞のほかにも優れた教育研究に贈られるディクソン名誉教授の称号を授与されている。ポールはまた、アメリカ法廷弁護士協会から法廷技法教育優秀賞を授与されている。ポールは、UCLA ロースクールで証拠法を教え、さらに、定期的に全国の裁判官、弁護士、地域団体に対し、映画の一場面を示して法を教える「法と映画」といった科目を教えている。彼は、自転車通勤者でもある。約50本の法律論文、エッセイ、本の分担執筆、および『カウンセラーとしての弁護士』などの著作に加え、ポールの著者には、『事実調査』（デビット・バインダーと共著、1984）、『概説法廷弁護』（2016）、『フィルムの中の正義：法廷が映画に』（マイケル・アシモフとの共著、2006）、『証拠法の法と実務』（スティーブ・フリーダン、ダスティン・ベンナムとの共著、2019）、『ロースクール成功のためのケースメソッド分析打破』（パトリック・グッドマン、トム・ホルムとの共著、2018）、『本人訴訟』（サラ・バーマンとの共著、2016）、『（ノロシリーズの）ディポジション・ハンドブック』（アル・ムーアとの共著、2018）、『刑法ハンドブック』（サラ・バーマンとの共著、2017）、『刑法：書式集』（2019）、『あなたこそが大事：より豊かで実りある人生のための10の心の約束』（ロサンゼルス賞賛すべき依存治療センターである Beit T Shuvah の精神的指導者であり、依存と2度の投獄から立ち直ったラビ・マーク・ポロビッツとの共著、2018）がある。

ポール・トレンブレイは、ボストンカレッジロースクールの臨床学教授で、学部

長から卓越研究者に賞されている。彼は、UCLA のロースクール出身ではあるが、キングズフィールドのような名声に恐れをなし、バークマン、バインダー両教授の授業はすべて注意深く回避していたし、今や伝説の人と言えるアル・ムーアとはクラスメイトであった。ボストンカレッジで、ポールは、学生が起業者のための法的サービスを提供するプログラムである地域企業クリニックを指導し、法曹倫理についての講義をしている。ポールは、アリシア・アルバレスとともに『取引事案の法実務入門』(West 2013) の共著者であり、多くの法律雑誌論文がある。彼は、ボストン弁護士会倫理委員会の副会長であり、マサチューセッツ州最高裁判所の職務規則に関する常任諮問委員会のメンバーでもある。彼は、臨床法教育協会の年間傑出弁護士賞を受賞し、ボストンカレッジロースクールの優秀教育者に贈られるエメリー・スルズウイスキー賞を受賞している。ポールは有能な船乗りであり、うまいとは言えない社交ダンスの踊り手でもある。ロサンジェルス・ドジャーズのファンであるが、それはボストン・レッドソックスと対戦するとき以外の話である。

イーアン・ウェインSTEINは、フォーダム・ロースクールの教授である。そこで、彼はクリニックの所長とクリニック担当の副学部長を10年にわたり努めている。イーアンはリードカレッジの学士 (BA) をもち、ニューヨーク大学から法務博士 (JD) を得ている。彼は、本書の第2版が、彼の依頼者中心の弁護士になりたいという欲求に火をつけたことを明確に覚えている。彼は、法学修士 (LLM) をジョージタウン大学から得ているが、ジョージタウンでは、シュティラー・プレッチイマン講座の特別研究員であった。イーアンは、公益法律事務所であるリンカーン・スクエア・リーガルサービスの上席弁護士でもある。そこでは、彼の学生が、何百もの行政事件や事実審、控訴審事件の依頼者を代理している。近時は、その学生たちが、連邦裁判所の刑事事件や差別禁止事件の訴訟も行っている。イーアンは、ローヤリング、刑事訴訟手続と量刑、臨床教育と司法へのアクセスについての論文を執筆してきた。彼は、刑法、証拠法、連邦訴訟クリニックを教えている。イーアンは、フォーダム大学ロースクールが、12以上のクリニック、シミュレーション授業、その他のプログラムを立ち上げるのを援助してきた。彼は、臨床法教育協会の会長であったし、多くの委員会、タスクフォース、プロジェクトさらには認証評価チームで働いてきた。イーアンは、2017年には年間最優秀教師に投票で選ばれ、2016年には学部長メダルを授与され、2015年には年間最優秀公益教員メンバーに認定された。イーアンは、かつては自分を犬好きと思っていたが、猫も好きであることにも気付いた。

訳者紹介

【監訳者】

菅原郁夫（すがわら・いくお）

早稲田大学大学院法務研究科教授

序文・1章・2章・3章・4章・5章・6章・7章

荒川 歩（あらかわ・あゆむ）

武蔵野美術大学造形構想学部教授

8章・9章・10章・15章・16章

〔訳者〕

石崎千景（いしざき・ちかげ）

九州国際大学法学部教授

17章・18章

榎本 修（えのもと・おさむ）

ひかり弁護士法人アイリス法律事務所弁護士

11章・19章

遠藤凌河（えんどう・りょうが）

東京大学大学院臨床心理学コース修士課程修了

12章・13章・14章